

# 児童心理治療施設 若竹学園

## 平成 29 年度 事業報告

### 1、重点課題

①増改築工事を終え、平成 30 年 3 月 30 日に増改築工事落成式、落成祝賀会を行うことが出来ました。増改築によって、子ども達は個室で生活できるようになり、気持ちの安定に効果がありました。

また、屋上運動場は、子ども達がバトミントン、ソフトバレー、ドッジボールを楽しむことが出来、有効に活用出来ています。

②第三者評価を受審しました。「総合環境療法」を行い、立地を生かした取り組みを行っている点について評価を受けています。今後は、子どもとの関係性の取り方や留意点を記載したマニュアルを作成し、標準的な実施方法について実施されているか検討することが課題です。

### 2、心理分門

増改築工事によって、心理療法室、家族療法棟を整備しました。今後は、整備された施設を有効に活用することが課題です。

### 3、生活部門

増改築工事の為、子ども達は引っ越しを 2 回（既存棟改修時に増築棟で生活した為）体験しました。生活場所や日課の変更がありましたが、協力して生活しました。工事中、園庭で遊ぶことが出来ない事や、様々な刺激（工事の音等）からストレスを感じる児も多かったです。子ども達がストレスの発散が出来るよう、五色台少年自然の家や運動公園に行き活動する等の工夫をしました。また、子ども達にとって、ヤギとの触れ合い、遍路小屋活動が生活の一部として大切な時間になりました。

落成式・落成祝賀会に於いて、ハーブティーの接待、太鼓演奏を行い日頃の活動の成果を発揮する場となりました。

子どもの支援においては、特に中学 3 年生について本人と保護者の意向を確認し目標を設定し実施しました。（公立高校 2 名、私立高校 2 名 合格。1 名は自立に向け準備）

### 4、社会貢献

第 2 回社会福祉法人 四恩の里 社会貢献事業 「一人で抱え込まないで～子どもを育むためにできること～」に協力をしました。